

戸田市
ないすい

内水（浸水）ハザードマップ

川があふれなくても 浸水が起こります！

浸水被害を減らすためにできること



平常時の戸田駅前



浸水時の戸田駅前

ないすい 内水（浸水）ハザードマップとは

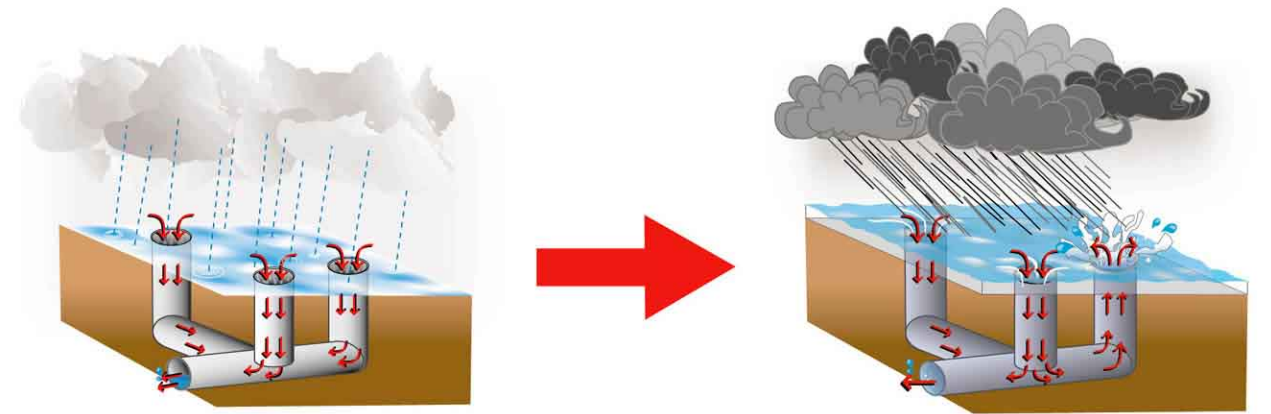
近年、短い時間で大量の雨が降る「集中豪雨」が多発しています。また、急激な都市化の影響で、市内全域がアスファルト等に覆われる様になりました。そのため、雨水を排水しきれない「内水はん濫」が発生するようになりました。

そこで戸田市では市民のみなさまが内水はん濫について正しい知識を身につけて、浸水被害を軽減する事を目的として「内水（浸水）ハザードマップ」を作成しました。

この内水（浸水）ハザードマップを活用しましょう。



ないすい らん 内水はん濫はどうやって起こるの？



下水道の能力を上回る降雨が発生した時に、浸水が起こります。これを「**内水はん濫（都市型水害）**」といいます。
※内水とは地区内に降った雨水のことで、河川からあふれた水を外水と言います。

ないすい らん
**内水はん濫（都市型水害）を良く知って
水害に備えましょう！**

積極的に情報を集めましょう

戸田市気象情報 HP

(<http://micos-sajwa.or.jp/metro/toda-city/>)



アメネットさいたま HP

(<http://www.amenet.pref.saitama.lg.jp/>)



電話

防災とだテレホンサービス 0120-13-8882

ラジオ

エフエムナックファイブ

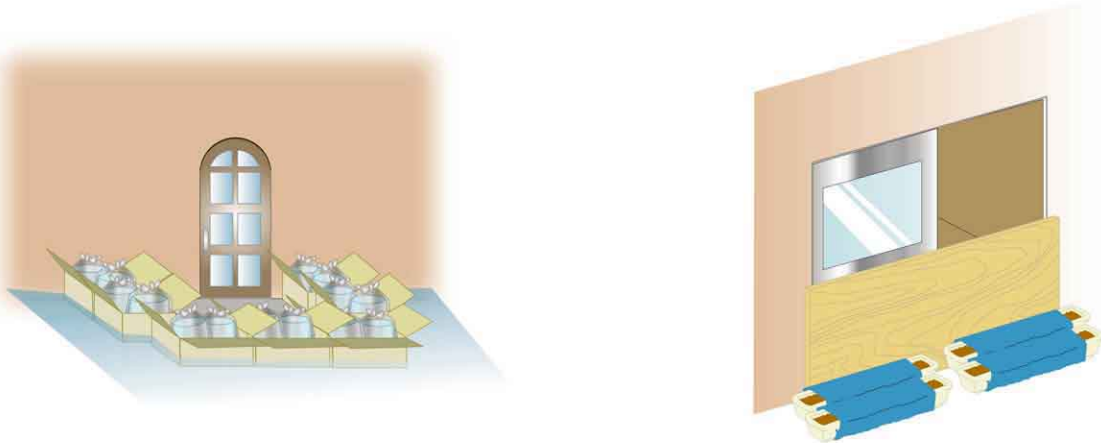
テレビ

テレ玉（テレビ埼玉）

大雨が降ったら

安全を確保しましょう！

大雨が降ると浸水することがあります。

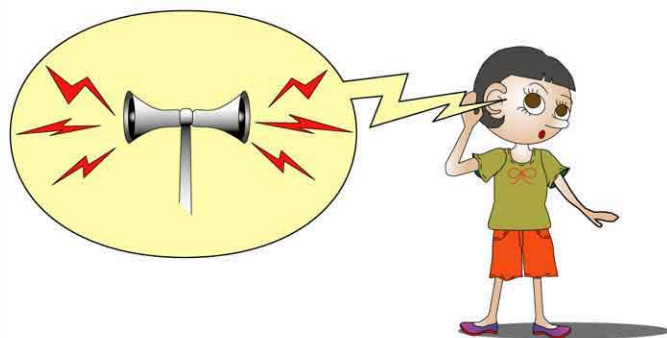


土のうや止水板を早めに準備しましょう。



外出をひかえましょう。

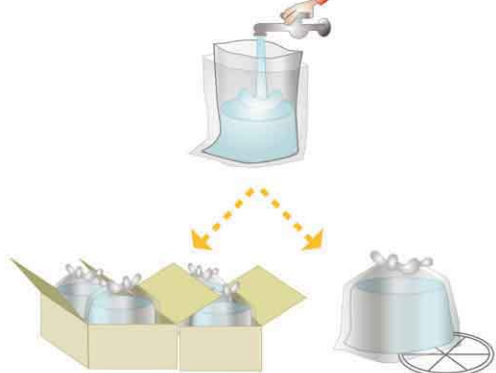
※過去の集中豪雨では2～3時間で水が引いています。



川があふれる危険もあります。避難情報にも注意しましょう。

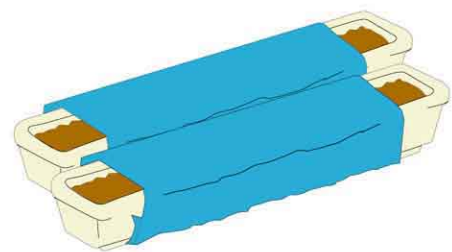
身近なものを使った浸水対策

●ビニール袋と段ボール



大きめのビニール袋を2重にして水を入れます。段ボール等に入れて連結することができます。また、排水口からの多少の逆流も防げます。

●プランターとレジャーシート



土の入ったプランターにレジャーシートを巻きつけます。

地下空間は危険です！

地下室や半地下の駐車場などでは被害が発生しやすいので地上に避難しましょう。



地上が冠水すると一気に水が流れ込んできます。



地下室では地上の様子が分かりません。



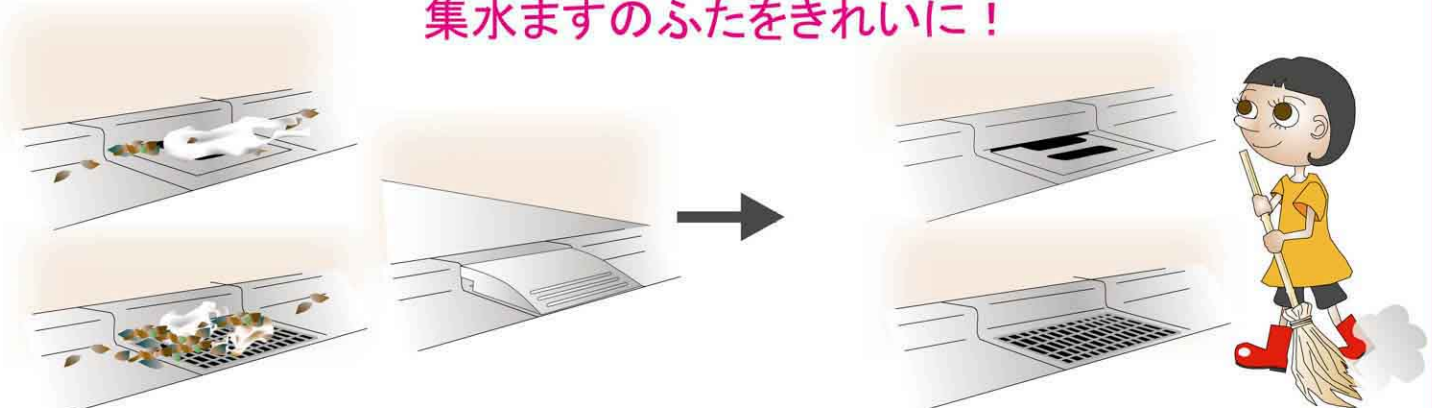
浸水すると停電して照明が消えたりエレベーターが使えなくなる場合があります。



水圧でドアが開かなくなります。内開きのドアも開かなくなります。

いつもの生活の中で

集水ますのふたをきれいに！



集水ますのふたにゴミや乗り上げブロックがあると、スムーズに雨水を流し込めません。市民のみなさまの協力をお願いします。(戸田市では定期的に清掃をしております。)

戸田市からのお知らせ

●雨水貯留施設設置費補助について

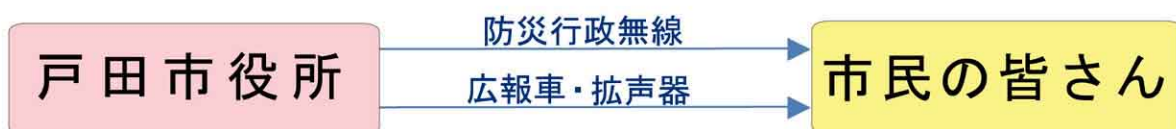
戸田市では雨水貯留施設を設置される方へ、補助金を交付しています。詳しい情報は下水道課(内線 355)までお問い合わせください。

降った雨をためることによって・・・

- 浸水を軽減します
- 草木等への散水に利用できます



●戸田市からの情報発信

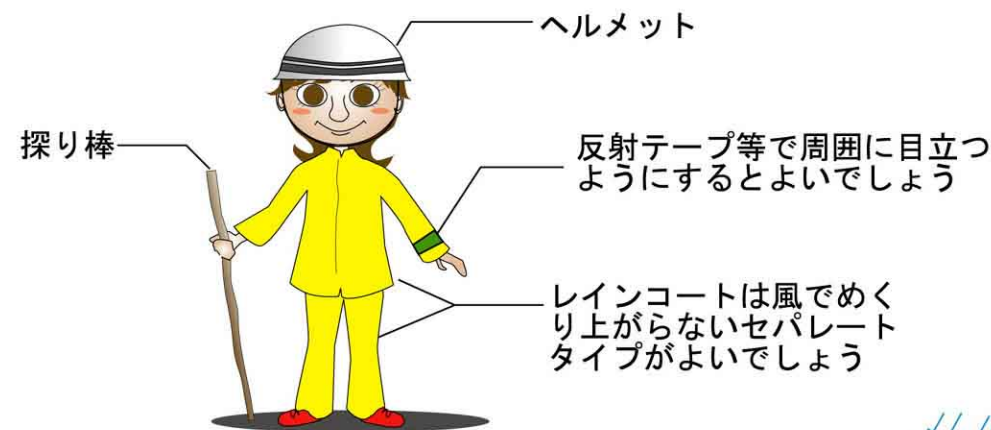


●下水道の役割

<p>衛生 生活排水の処理</p> <p>生活排水を処理する事により心地よい暮らしができます。</p>	<p>安全 浸水から守る</p> <p>降った雨を排水して浸水被害をなくします。</p>	<p>環境 きれいな水辺環境</p> <p>汚水を浄化して川・湖・海などに戻します。</p>
--	---	---

外出する時には

やむを得ず外出する時には、つぎのような準備をしましょう。



動きやすい服装、明るい色の服装で、2人以上で行動しましょう



マンホールに注意しましょう！



内水はん濫ではマンホールのふたが外れる場合があります。

外出する時には必ず探り棒を使いながら前方の安全を確認して行動しましょう。



ハザードマップに関するお問い合わせ

戸田市役所 都市整備部 下水道課

住所 〒335-8588 埼玉県戸田市上戸田1丁目18番1号
 TEL 048-441-1800(代) 内線 356・371・355
 FAX 048-433-2200(代)
 URL <http://www.city.toda.saitama.jp/9/8147.html>



かんすい 過去に冠水が起こった所も注意しましょう！

この図は、平成17年9月4日～5日の集中豪雨による実態調査結果（道路冠水・平成18年3月～6月実施）に、過去（平成元年以後）の道路冠水実績図を重ねたものです。冠水の起こった箇所では再び冠水被害が発生する可能性が高く、十分注意する必要があります。ただし、降雨の状況によってはここで示された箇所が必ずしも冠水するわけではありません。また、示された箇所以外でも冠水が起こる可能性があります。

